

第29回ビルクリーニング技能競技会実施計画

- 1 趣旨 ビルクリーニング技能競技会を通して、ビルクリーニング技能士の存在を広く県民に対してアピールするとともに、清掃技術の向上とビルメンテナンス業の啓発普及を図る。
- 2 開催日 令和6年7月9日（火）
- 3 場所 「郡山市労働福祉会館 第3・4会議室」（TEL：024-932-5279）
〒963-8014 福島県郡山市虎丸町7-7
- 4 実施要項
- (1) 競技内容 「弹性床の床表面洗浄作業床維持剤塗布仕上げ」
※競技の順番は、当日くじ引きで決定します
 - (2) 競技仕様 「第29回ビルクリーニング技能競技会仕様」※別紙参照
 - (3) 出場選手 5名程度
※1社からの出場選手は1～2名でお願いいたします。
※参加希望選手が多い場合、1社1名とさせていただきます。
※出場選手と引率者の昼食（無料）をご用意いたします。
 - (4) 出場資格 不問 ビルクリーニング技能士の資格級及び有無は問わない
 - (5) 選手服装 作業に適した服装（帽子を忘れずに着用）
 - (6) 表彰 優勝、準優勝、第3位、努力賞に表彰状等を授与します。
 - (7) 会員負担 経費として、1社10,000円を申し受けます。
(4～6月の協会費と併せて請求させていただきます。また、不参加社もご負担願います。)
- 5 申込期限
- 令和6年6月7日（金）必着、別紙申込書により協会事務局にFAXでお申し込み下さい。

(出場申込み報告)

令和6年 月 日

公益社団法人福島県ビルメンテナンス協会 様

住 所

社 名

代表者名

連絡先電話

担当者名

(いずれかに○を付けて下さい)

① 参加する

第29回ビルクリーニング技能競技会について、下記のとおり出場を申込みます。

区分		(ふりがな) 氏名	年齢	性別	B C技能士 資格の有無
選手	1		昭和・平成 年 月 日 (満 歳)		1級・2級・ 3級・無
	2		昭和・平成 年 月 日 (満 歳)		1級・2級・ 3級・無
引率者					

② 参加しない

(FAX番号・024-522-1118)

第29回 福島県ビルクリーニング技能競技会

－競技仕様及び注意事項－

1 競技種目

競技種目は、「弹性床材の表面洗浄床維持剤塗布仕上げ作業」とする。

2 作業面積

作業面積は、約 16 m² (4.0m×4.0m) とし、幅木により区画されたものとする。

3 作業時間

標準時間は、20 分以内とする。ただし、作業は同作業時間を過ぎてもすべて完成させる。

4 作業項目

作業コート内において、作業準備・除塵・洗浄・汚水取り・仕上げ拭き・乾燥・床維持剤の塗布・後始末について計時および判定を行う。

5 競技コート仕様・・・競技にあたっての作業仕様は、次に示すところによる。

- (1) 競技コートの床は、塩化ビニル系の床材とする。
- (2) 競技コートの構成は、おおむね配置図のとおりとする。競技コートは1面で行う。
- (3) 床のゴミは、「おがくず」とし、一面について 50ml 程度を撒いたものとする。
- (4) 競技コートにある幅木は、壁面と想定して作業を行うものとする。
- (5) 送風機とコードリールは、固定してあるものとする。

6 競技上的一般的注意・・・競技にあたっては、次に示す諸注意を遵守するものとする。

- (1) 競技時の服装は、作業に適したものであること。
- (2) 支給された資機材の品名と数量等は、競技開始前に（事前点検の段階で）確認し、異常があれば申し出ること。
- (3) 資機材の点検終了後、所定の場所に立って競技に備えること。
- (4) 競技は、審査員の指示によって始めること。
- (5) 作業準備の順守は問わないものとする。
- (6) 作業の終了は、使用した資機材を指定された場所に片づけて完了とする。
- (7) 競技終了の意思表示は、作業がすべて完了し、資機材の片づけが終った時点で、所定の場所に立ち、選手自ら審査員に向かって行うものとする。
- (8) 競技終了後は、使用したモップ等を洗浄するものとするが、具体的には補佐員の指

示に従うこと。

7 使用資機材・・・作業に使用する資機材には、次の制限を付す。

- (1) 支給された資機材以外のものは、一切使用しないこと。
- (2) 競技開始後は、故障または破損した場合以外、原則として資機材の再支給はしない。
ただし、競技中に資機材の異常に気がつき、その場で審査員に申し出て、審査員から認められた場合は再支給する場合もある。

8 競技会開会中の行動その他

- (1) 選手は、自分の出場予定時刻にはいつでも出場できる用意をして、あらかじめ所定の選手控え場所で待機し、競技会担当者の支持を待つこと。
- (2) 自分の競技終了後は、競技会担当者の指示に従い行動すること。
- (3) 競技会における選手の呼称は、選手の番号（ゼッケン等に表示）によるものとする。

以 上

主な資機材等の設定及び取扱いについて

項目	留 意 点
保管庫	作業カート、吸水バキューム、ポリッシャーが置かれている。 競技開始後、作業場所へ移動し、作業後は元の位置に戻す。
作業カート	作業カートの上段「マイナスドライバー」中段「ワックス入り容器」下段「パット台、赤パット、飛散防止カバー2つ折り、入り口用マットとポリッシャー用マット」置かれている。
吸水バキューム	ホースとウォンドは、一体となった状態（ウォンドが下）で 作業カートの収納袋（大）に入っている。
ポリッシャー	洗浄液(100倍希釈)は、あらかじめポリッシャータンクに入っている。 選手は計量不要。
マット2種類	マットのセット等は各自行う。
床維持剤	半樹脂系床維持剤の原液が容器に入って作業カート（中段）に置いて ある。
仕上げ拭き	水拭きは房糸（白）を2枚使用し2回行う。
事前準備	①タオル（2枚）、②モップ房糸（白2枚）、③モップ柄、 ④乾式モップヘッド、⑤ダストクロス、⑥フラット型モップ、 ⑦フラット型モップヘッド、⑧フラット型モップ絞り器（山崎産業）、 ⑨移動用バスケット（インナーケース付き）、 ⑩水入りバケツ等が用意されているので各自準備する。
前準備と 競技後整理	補佐員の指示に従う。 モップとタオルは、競技終了後各自が洗う。